

国名(日本語)	ジャマイカ
国名(英語)	Jamaica



国名の由来	先住民の言葉でハイマカ(泉の湧き出る地)に由来、カリブの女王といわれるほど美しい国土をもつ。 15世紀末コロンブスが来航、16世紀初めにスペイン領となった。17世紀半ばからはイギリス領。労働力として西アフリカから連れてこられた黒人が住民の大半を占める。1958年にイギリス領西インド諸島連邦を結成。62年イギリス連邦の一員として、カリブ海イギリス領植民地の中で最初に独立を果たした。
国旗の由来	黒は住民の黒人を表すとされるが、一般的には立ち向かい克服すべき困難を表し、金(黄)は豊かな自然と太陽の輝き、緑は希望と農業資源を象徴している。全体で「困難はあっても、国土は緑豊かで、太陽は輝いている」ということを表現している。
1 面積	10,990平方キロメートル (秋田県とほぼ同じ大きさ)(2014年 世銀)
2 人口	272.1万人(2014年 世界銀行)
3 首都	キングストン
4 言語	英語、英語系パトウア語
5 宗教	プロテスタント等
6 豆知識	最も人気のあるスポーツはクリケット、サッカー、陸上である。また、熱帯の国として初めて冬季五輪にボブスレーで出場。